

100日間のシンプルライフ (2018)

100 DINGE
100 THINGS

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ

製作国 ドイツ

色彩 Color

時間 111分

初公開日 2020/12/04

公開情報 トランスフォーマー=フラッグ

映倫 PG12

【キャッチコピー】

目覚めたら、所持品ゼロ…!?
トンデモ勝負が人生を変える――

【解説】

世界的に話題となったフィンランドのドキュメンタリー映画「365日のシンプルライフ」をベースにコメディ作品として撮り上げたドイツ映画。モノに囲まれた生活を送る親友2人が、ひよんなことから所持品すべてを倉庫に預け、1日に1個だけ取り戻せるというルールで100日間生活する奇想天外な勝負を繰り広げる中で、本当に大切なものに気づいていく姿をユーモラスに描く。主演は本作の監督も務めた「お名前はアドルフ?」のフロリアン・ダーヴィト・フィッツと「レッド・バロン」のマティアス・シュヴァイクホファー。共演にミリアム・シュタイン。

スマホ依存症のパウルとコンプレックスを抱えたトニーは幼なじみでビジネスパートナー。しかしパウルは、自分が開発した人工知能搭載アプリ“NANA”を、トニーが金もうけの道具としか考えていないことが許せない。そして酔った勢いである勝負を持ち掛ける。それは、持ち物すべてを倉庫に預け、文字通り裸一貫の状態スタートし、1日に1つだけ取り戻しながら100日間生活するというもの。こうして無謀なチャレンジを始めた2人は、案の定、倉庫の中の大量の所持品を前に、なかなか1つを選び出せず悪戦苦闘する。そんな2人の前に、ゴージャスな衣装を着こなす謎めいた美女ルーシーが現れるのだったが…。

【クレジット】

監督	フロリアン・ダーヴィト・フィッツ	Florian David Fitz	
製作	ダン・マーク	Dan Maag	
	マティアス・シュヴァイクホファー	Matthias Schweighöfer	
	マルコ・ベックマン	Marco Beckmann	
脚本	フロリアン・ダーヴィト・フィッツ	Florian David Fitz	
撮影	ベルンハルト・ヤスパー	Bernhard Jasper	
出演	フロリアン・ダーヴィト・フィッツ	Florian David Fitz	パウル・コナスキー
	マティアス・シュヴァイクホファー	Matthias Schweighöfer	トニー・カツ
	ミリアム・シュタイン	Miriam Stein	ルーシー
	ハンネローレ・エルスナー	Hannelore Elsner	レナーテ・コナスキー
	ヴォルフガング・シュトゥンプ	Wolfgang Stumpf	ヴォルフガング・コナスキー
	カタリナ・タルバッハ	Katharina Thalbach	オマ・コナスキー
	ヨハネス・アルマイヤー	Johannes Allmayer	

